

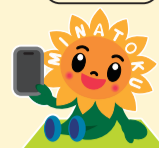
MINATO 4月号

No.359
令和8年
2026年

こうほうし たげんご
広報紙を多言語でよめます
This newsletter can be read
in multiple languages.



- English (英語)
- 中文简体 (中国語简体字)
- 한글 (ハングル)
- Tiếng Việt (ベトナム語) など



※機械翻訳のため、訳は完全ではありません

区長へインタビュー

区長に応募したきっかけは？

これまで防災やコロナ禍の博物館運営に関わってきた経験から、もっと住民のニーズとマッチした仕事に取り組んでいきたいという考えようになり、「区民の方々の安全・安心な暮らしに貢献できる仕事を」との思いから、区長に応募しました。

港区には、どのような印象をお持ちですか？

過去に、区内の地域防災訓練を見学させていただく機会があり、防災への意識の高さや地域コミュニティのパワーを感じました。また、府外に住む知人に「大阪らしいところを案内してほしい」と頼まれた際、港区の大阪港エリアに行きました。港区は、キタやミナミにはない、歴史とレジャーが詰まった場所だと思います。

港区長として取り組みたいことは、何ですか？

やはり、災害に強いまちづくりです。いざという時だけでなく、平時にも役立てられる取組や、すでに取り組んでいる事を防災につなげられないかも検討していきたいです。

休日、どのように過ごされていますか？

1日2万歩のウォーキングが日課です。港区内もじっくり歩いて見て回る事を楽しみにしています。気軽に声をかけたとき、港区のことを色々教えていただければと思います！

私は昭和62年に大阪市に入職し、これまで大阪市の防災に関する事業などに携わり、初めての区長という立場で勤めさせていただく事になりました。

港区は昨年区制100周年を迎え、その歴史は区画整理事業など住民の皆さまとともに形作られてきたまちと伺っております。私も区長として、これまで築いて来られた地域コミュニティの温かさつつながりの輪を大切にしながら、多文化・多世代交流を進め、「誰もが安心して住み続けられるまち」として、いつ起きてもおかしくない南海トラフ巨大地震等への防災力の強化にも取り組んでまいりたいと存じます。

港区は、国内外から多くの方が訪れる大阪港エリア、スポーツ施設と居住環境に恵まれた朝潮橋エリア、そして大阪・関西万博の交通結節点となりパワーアップした弁天町エリアとそれぞれに魅力あふれるまちです。これらを皆さんと力を合わせ、さらに高められるよう尽力してまいります。

何とぞよろしくお申しあげます。

みなさま、はじめまして！
この度、港区長に
就任いたしました
間嶋 淳です。

新区長就任あいさつ



まじま あつし
港区長 間嶋 淳

令和8年度主要施策とその予算

暮らして楽しい・遊んで楽しい・働いて楽しい

『未来と世界にひらくまち・港区』の実現をめざし、取り組んでいきます。

令和8年度港区運営方針▶



区民主体のまちづくり

- 人と人が出会いつながる機会と場の提供
- 地域活動協議会の自主的運営の支援
- 地域課題解決に向けた取組の支援 など



6,300 万円



安全・安心・快適なまちづくり

- 地域防災力の強化 ●防犯対策の強化
- バリアフリー、弁天町駅周辺の回遊性向上の推進 など



500 万円



だれもが健やかにいきいきと暮らせるまちづくり

- 地域福祉の推進
- 地域での居場所に関する広報の充実
- 健康づくりに向けた意識啓発と担い手づくり など



3,600 万円



「まちぐるみで子育て」と「多様な学び」を応援するまちづくり

- 低年齢児の保育所入所枠の確保
- 気軽に子育ての相談ができる環境の整備
- 子どもの学力・体力の向上と「将来の夢や希望」の育成
- スマートフォンやSNSの正しいつきあい方の周知啓発 など



5,300 万円



訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり

- 区内エリア(東部・中部・西部)の特性に応じた中長期的なまちづくり
- 地域資源を活かしたまちの活性化
- まちの魅力の発信 など



1,600 万円



問合せ 総務課(総合政策) ☎ 6576-9683

広告 掲載広告は大阪市の推奨等するものではありません

